

# 湊小だより



和歌山市立湊小学校 校長 戸川定昭

初夏の候 保護者の皆様方には、本校教育活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。去る5月17日、育友会委員総会が開催され、泉 博和 会長のもと、役員の方々や地区代表委員、各部長さんを中心に今年度の行事計画等が話し合われました。今後、それぞれの部で活動が本格的に実施されていくかと思えます。どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、そろそろ梅雨入りの季節となります。昨年は、梅雨前線の影響で、大雨警報が発令され、臨時休校になった日もありました。今年も大雨が降ることがあるかもしれません。登校前に暴風・大雨警報が発令された場合、解除されるまで自宅待機となります。午前6時までに解除された場合は、平常授業、午前6時～午前9時に解除された場合、給食なしの午前中授業、午前9時に解除されなかった場合、臨時休業となります。

なお、暴風警報や大雨警報が解除されても 子どもの安全を最優先し、登校させるかどうか、最終的には各家庭で判断いただくようお願いします。

## 台湾の小学生との交流

5月13日、台湾の小学生16名と引率の先生が湊小学校を訪問してくれました。両校の児童代表が挨拶をした後、湊小学校は、全校児童による合唱と、6年生の迫力ある湊太鼓を披露しました。民族衣装を身に付けた台湾の小学生は、孔子を敬う踊りを披露してくれました。



後半は5、6年生が台湾の小学生と、英語で自己紹介をした後、コマや折り紙をしながら交流を楽しみました。

言葉や文化の壁を乗り越え、楽しいひとときを過ごせたこと、グループワークの最初の自己紹介で、日頃の授業で学んだ英語を活用できたことは、とても良い経験になったと思います。交流の様子を参観しに来てくださいました喜楽会の皆様、ありがとうございました。

## キッズサポートスクール

5月20日（月）、県警察本部生活安全部少年課少年サポートセンターから講師2名に来ていただき、2年生、5年生を対象に、「キッズサポートスクール」（非行防止教室）を実施しました。この教室の目的は、法律や決まりを守らずに行動することは、家族や周囲の人に大きな迷惑をかけるとともに、自分の将来にも悪影響を及ぼすことを理解させ、児童一人一人の規範意識を高めることにあります。

紙芝居パネルを使って、子供たちの身近な出来事を題材に、人に対する思いやりの大切さや、人の心、身体を傷つけることは絶対に許されないことを学びました。